

ダイヤモンドプリンセスの新ウィルス禍のあしどり

2020.2.21 池田作成

■感染原乗船期間(6日間)

◆感染原下船後・船内感染拡大期間(10日間)

●乗客隔離期間

○隔離解除

1月20日 ■横浜出港

1月22日 ■鹿児島寄港

1月25日 ■香港寄港

1月27日 ◆チェンマイ寄港

1月28日 ◆カイラン寄港

1月31日 ◆基隆寄港

2月1日 ◆那覇寄港 検疫・日本入国

香港で下船した男性乗客(80歳)の新コロナウィルス感染が判明

2月3日 ◆横浜沖停泊

那覇での検疫を取り消し、再検疫を開始

2月4日 ◆

2月5日 ●10人の感染判明(症状のある273人分の検査中)

朝から「部屋からでないように」との隔離開始

14日間の客室待機による隔離を決定

2月6日 ●10人の感染判明 計20名に

感染判明者は陸上病院に搬送

「はくおう」の横浜派遣決定

2月7日 ●41人の感染判明 計61人に

ウェステルダムの日本入港拒否

2月8日 ●3人の感染判明 計64人に

2月9日 ●6人の感染判明 計70人に

2月10日 クルーズ代金の全額払い戻しを発表

65人の感染判明 計135名に

2月11日 ●

2月12日 ●39名の感染判明 計174名に

2月13日 ●44人の感染判明 計218名に

ウェステルダムがカンボジアに到着 14日に下船開始

2月14日 ●80歳以上の非感染者200名のうち希望者11名が下船。税務大学校の施設に

隔離滞在。

2月15日 ●67人感染判明

2月16日 ●70人感染判明

全乗客のウィルス検査をして陰性ならば19日から順次下船を決定

2月17日 ●99人感染判明

340名のアメリカ人希望者がチャーター機で帰国(対象者は約400名)。感染者約40名を含む。帰国後、軍施設で2週間の隔離。

2月18日 ●88人感染判明

2月19日 ○79人の感染判明。感染者は計621名に

陰性の443人が下船。帰宅の途に。

2月20日 ○陰性の274人が下船

- ・164名のオーストラリア人乗客がチャーター機で帰国。全員を2週間の隔離。うち6人に発熱。2人が陽性反応。

- ・陸上施設で治療中の2名が死亡

- ・1人は神奈川県在住80歳代男性 11日に病院に搬送、12日陽性判明

- ・東京都在住80歳代女性 発熱で12日に病院に搬送、13日に陽性判明

- ・WTOが「病気を封じ込めることを目的とし、密接な接触を避け、感染の機会を避けるために、感染予防や隔離の徹底的な対策を実践していた」と対応を評価。

2月21日 ○陰性の253名が下船

感染者と同室だった濃厚接触者は健康観察期間が延びるため下船が遅れる。